

南海トラフ地震臨時情報発表時・大規模地震等発生時の対応について

令和6年（2024年）5月配付版

伊勢市立早修小学校

緊急時の配信メールにおいては、必ず「開封確認」をお願いします。項目番号は、風水害時対応版からの「通し番号」となっています。

4. 南海トラフ地震臨時情報 **調査中** が発表された場合

児童が在校中・登下校中・在宅中いずれの場合も、情報収集に努め平常どおりに過ごします。

5. 南海トラフ地震臨時情報 **巨大地震注意** が発表された場合

(1) 在宅中の場合

- ① 登校させないでください。
- ② 情報収集に努め必要に応じて休校とします。(休校等の情報は、緊急メールで連絡します)

(2) 在校中・登下校中の場合

情報収集に努め、家に近い時は速やかに家に、学校が近い場合は学校へ移動後、学校にいる児童は保護者への「引き渡し」を行います。(緊急メールにて、学校にいる児童名を配信する場合があります)

6. 南海トラフ地震臨時情報 **巨大地震警戒** が発表された場合

(1) 在宅中の場合

- ① 登校させないでください。
- ② 休校とします。(休校等の情報は、緊急メールで連絡します)

(2) 登下校中の場合

家に近い時は速やかに家に、学校が近い場合は学校へ移動し、学校にいる児童は保護者への「引き渡し」を行います。(緊急メールにて、学校にいる児童名を配信する場合があります)

(3) 在校中の場合

- ① 在校中に上記情報が発表されたら、ただちに授業を中止します。児童は保護者の迎えがあるまで学校に待機させます。
- ② 基本、保護者への『引き渡し』の形で行います。緊急メールで連絡します。

7. 大規模地震（震度5弱以上）が発生したとき【二次災害が想定される場合、学校で保護し、引き渡さないこともあります】

(1) 始業前に起きたとき

- ① 大規模地震が起きたときは、登校を見合わせて下さい。
- ② 登校中に起きたときには、大きな塀や屋根の下から離れ、身をかがめて揺れがおさまるのを待ち、揺れがおさまったら安全を確認しながら家に帰ります。学校の近くまで来ている児童は登校し、学校に待機させます。

(2) 在校中に起きたとき

ただちに授業を中止します。児童は、安全な場所に避難させ学校に待機させます。

(3) 下校中に起きたとき

- ① 下校中の児童は、安全を確認しながら家に帰ります。学校の近くにいる児童は学校に戻り、学校に待機させます。
- ② 津波想定区域（伊勢市 防災マップにて**検索**）を下校中の児童は、津波のおそれがあるため川から離れ、防災行政無線にも注意し、少しでも安全な高台（建物）に避難します。

8. 津波警報や大津波警報が発表されたとき【二次災害が想定される場合、学校で保護し、引き渡さないこともあります】

(1) 始業前に発表されたとき

- ① 上記警報が発表されたときは、保護者判断で避難行動をとったり、登校を見合わせたりするなどしてください。
- ② 登校中に防災行政無線等で発表されたのを知ったときは、少しでも安全な高台（建物）に避難します。学校の近くまで来ている児童は登校し、学校に待機させます。

(2) 在校中に発表されたとき

ただちに授業を中止し、児童を校舎3階に避難させ（山高に避難することもあります）、学校に待機させます。

(3) 下校中に発表されたとき

- ① 防災行政無線をしっかり聞き、少しでも高台（建物）や安全な場所にすぐに避難します。特に川の近くを下校中は、川から離れ高台（建物）に避難します。
- ② 学校の近くにいる児童は学校に戻り、学校に待機させます。

*地震や津波についての情報収集に常に心がけてください。 *市・教育委員会とも連絡を取りながら対応します。

*お迎えの際には、道路等の安全確保や、津波等の情報に最新の注意を払ってください。*学校は避難場所に指定されています。

*緊急メールで学校の対応についてお知らせします。しかし、状況によっては緊急メールが使用できないことも想定されますので御了承いただきますようお願い致します。)